

花ごよみ

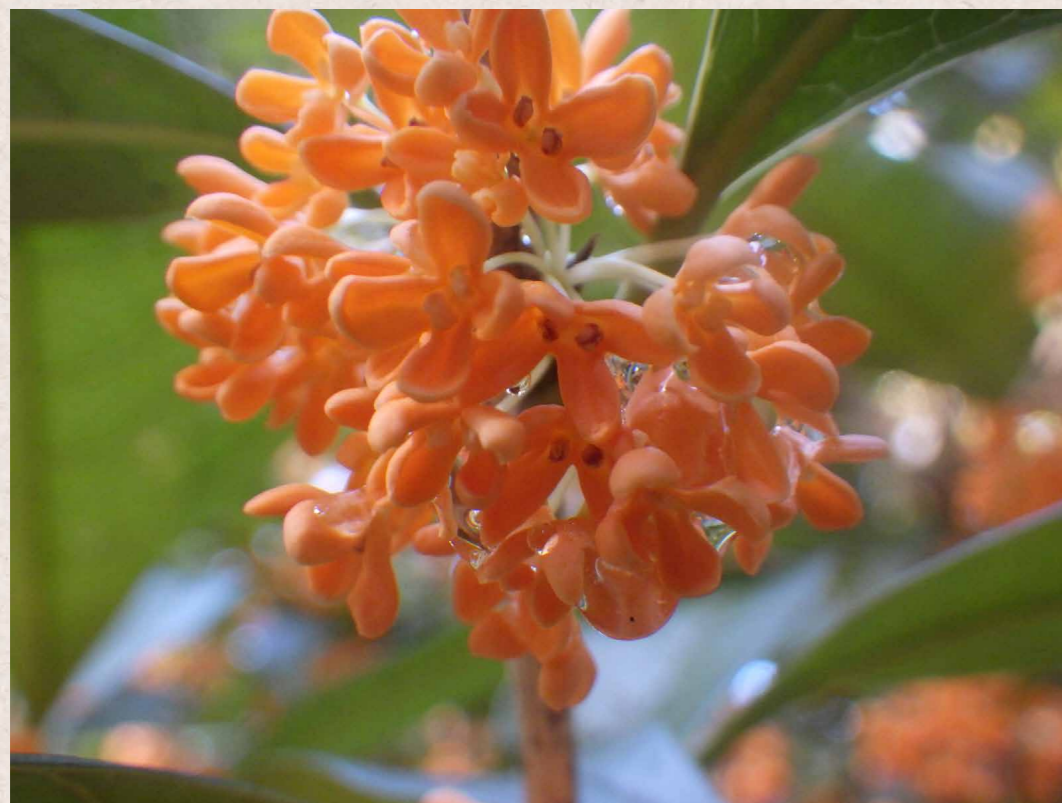
2023年 247号
10月19日

発行：公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園

秋を迎え、植物たちは次第に色づき実をつけ始めました。移りゆく秋のひと時をお楽しみください。

1

甘く芳醇な香り



キンモクセイ

秋になると漂う甘い香りが特徴です。ジンチョウゲやクチナシと共に日本の三大香木(さんだいこうぼく)のひとつに数えられています。橙色(だいだいろ)の小花が、葉腋(ようえき)と呼ばれる葉と茎が分かれる部分に集まって咲きます。

2

もう一つの木犀



ギンモクセイ

白い花を咲かせるギンモクセイは、キンモクセイの原種です。キンモクセイと比べて、その香りはやや控えめです。

3

絶滅危惧種



台湾ホトトギス

台湾のほか、日本では西表島にわずかに自生するのみのユリ科の植物です。花弁などのまだら模様が鳥のホトトギスの模様に似ていることが名前のゆえんだとか。

4



ユウガギク

5



イヌホオズキ

6

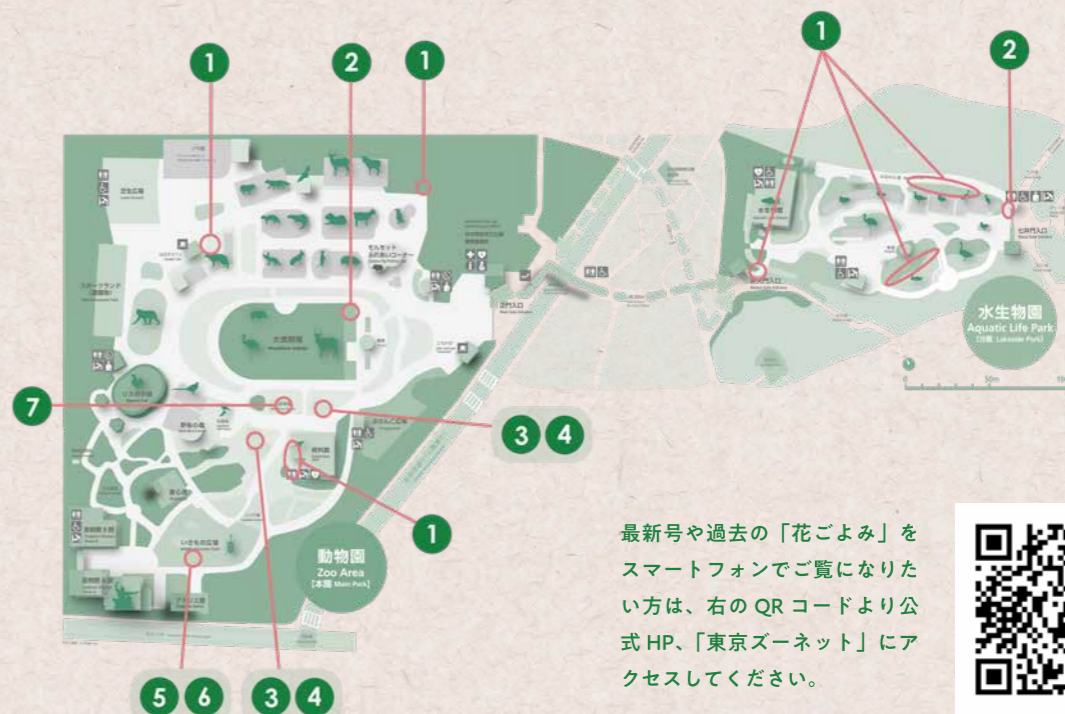


ツリバナ (実)

7



シュウメイギク



最新号や過去の「花ごよみ」をスマートフォンでご覧になりたい方は、右のQRコードより公式HP、「東京ズーネット」にアクセスしてください。

